



2007年9月18日  
エム・シー・メディカル株式会社

## News Release

<http://www.mcmed.co.jp>

### 検査機器・多機能自動血小板凝集能測定装置 「MCM ヘマトレーサー712」の販売を開始

三菱商事株式会社の100子会社であるエム・シー・メディカル株式会社（本社所在地：東京都新宿区、社長：平野政良）は、ヘマトレーサーブランドとして30年の販売実績がある血小板凝集能測定装置の最新型「MCM ヘマトレーサー712」（医療機器届出番号：13BX00029000712）の販売を開始いたしました。

血小板凝集能測定装置は脳梗塞や心筋梗塞などの血栓予防の為に抗血小板薬のモニタリングや血小板機能異常など出血性の症状診断、抗血小板薬などの薬剤の研究・開発・治験でも使われている臨床検査機器です。血小板凝集機能及び感受性を簡単に、しかも定量的に評価・判定するというものです。

今回新発売のMCM ヘマトレーサー712は操作性が格段に向上し、簡便で誰でも簡単に高精度の結果が得られ、装置の状態を常にチェックできるシステムも導入しております。

また、正常・異常判定モードと薬効判定モードの2種類の解析法が搭載されており、正常か異常か、または抗血小板薬が効いているか、利き過ぎていないかを判定し簡単に検査結果の評価ができるというものです。

税別本体希望小売価格は4,300,000円。製品本体から試薬・消耗品までオールインワンで取りそろえており、低コストで高精度なデータが得られます。



カタログ等のご請求は、下記広報企画グループへ問合せ下さい。

◆ 本件問合せ先：エム・シー・メディカル株式会社  
広報企画グループ 鈴木広明

☎(03)5330-7898 fax(03)5330-7869 <mailto:suzuki@mcmed.co.jp>